

おおさかの学童保育

ウェブ通信 2号

2023年9月5日

大阪市中央区

谷町7丁目2-2-202

TEL06-6763-4381

FAX06-6763-3593

大阪学童保育連絡協議会



◎ホームページのトラブルのため、規約をはじめ、情報やお知らせは下記に掲載しています。

<https://osakagakudou.com/blog/>



暑～い夏休みでしたが、地域では熱中症対策などの工夫もされ、子どもたちの楽しい活動が再開し出したかと思えます。

子どものいのちを守り、育ちを守ることは学童保育の大きな役割です。安全面についても確かめ合う機会にしていきたいと思います。

子ども同士の中で

(2年生・保護者/大阪市)

私が学童保育を知ったのは、近所のおばさんから「公園で遊んでる学童の子どもたち、よく見かけるけどとても楽しそうよ！」と教えてもらった事がきっかけでした。最初はどんな所なのか不安もありましたが、子どもの話にじっくり耳をかたむけ接している指導員の方の姿を見て安心しました。我が家は一人っ子なのできょうだいの関わりを持たせてあげる事ができないのですが、学童で子ども同士の関わりを通じて成長していく子どもの姿を見たり感じたりする事ができ、本当にうれしく思いました。何より毎日楽しいとニコニコしながら学童の話が我が子が聞かせてくれるので、学童に通わせて良かったなと思います。



(通信1号のつづき)

プール事故を受けて

7月26日(水)、滋賀県長浜市の学童保育所でプール活動中に1年生が溺死する痛ましい事故が起きました。今年の夏休みはプールや野外活動、様々な行事など再開された地域も広がっています。「豊かな活動づくりと安全対策」について、各地域で情報共有をいただき、経験・工夫の交流を通じて今後のとりくみにつなげていただければと思います。

*こども家庭庁から「安全管理の徹底」の事務連絡です(水遊びの事故、熱中症対策)。

<https://x.gd/z2iNp>

▲(一財)児童健全育成推進財団のホームページより



<お知らせ>

秋の大運動

2023年9月17日(日)

10:00~12:00

署名スタート集会

開催:会場(大阪府社会福祉会館)・オンライン

おはなし「異次元の少子化対策で子育てしやすい社会はできるか」講師 箕輪明子(名城大学)

全国学童保育研究集会



<1日目>2023年11月4日(土)全体会

<2日目> 11月5日(日)分科会

記念講演「どの子ども受けとめる学童保育をめざして」(全体会) 講師 丸山啓史(京都教育大学)

2日目は42の分科会で学習・交流します



夏休み～熱中症対策 日陰であそぼう!

3クラス120名の学校内学童です。熱中症対策では、市が指数計測器を全クラブに配布、こどもの頭の高さで計測。朝10時ぐらいまでは「危険」より1つ下の「厳重警戒」なので「激しい運動をさけ、10～20分おきに休憩等」を守り、外あそびはしつつ、ひなたにいる子には10分おきに声をかけ、子どもの様子を見て日陰であそぼうと促します。

指導員は「日陰の位置や風の通る場所」を把握し、遊べる場所を子どもたちと共有しています。虫取りに外行きたい!セミやヤモリが出るところも日陰。やもりのやもちゃん、捕食シーンを楽しんだり、友だちと泥団子づくりにハマったり。室内遊びでも、強化ガラスの部屋があり柔らかボールで遊んだり、学校の多目的ホール(クーラーあり)を借りて運動遊びもしています。熱中症対策は悩ましいですが科学的指針を学び、楽しい子ども時代の夏休みをいっしょにつくっていきたいです。

(指導員/8月運営委員会で地域の話より)



保護者会は無理せず、〇〇さん、と声をかけられるくらい

吹田市 学童保育保護者会長 中島大輔さん

中島さんは中学3年生と小学4年生のお父さん。この学級の保護者会長を4年間されています。学童との出会いは10年前、上のお子さんが入室したとき。当時、学童保育への関心はそれほど高くなく保育所の延長の感覚だったとのこと。

保護者の力がある

保護者会役員は立候補制で、誘われて役員になる方が多いです。中島さんは前会長から口説き落とされ会長に。会長3年目の去年が転換期だったと振り返られます。

「去年、吹田市では深刻な指導員不足がおきて市全体の学童保育事業運営が厳しくなり、各保護者会役員を中心に議員懇談を行いました。その中で学保連の存在を知り、指導員の発言を聞いて困難な実態、指導員の思いを知りました。もっと学童を知らなければと思い、大阪学保連のパンフ『指導員のしごと』を読み、給与など度外視した指導員の働きぶりを知りました。保育内容や指導員の待遇を

よりよくするには、保護者の力の必要性も感じるようになりました。」

地域での安心な生活に

保護者会の良さは、「つながれること」と言い切る中島さん。子どもを真ん中に、つながること、それは地域での安心な生活につながっていくと話されます。保護者会活動・行事で顔見知りになり、お互いを知っていれば、人の子を怒らずいっしょに育ちを見守る、困ったとき話し合える仲になれる。保護者会はそのための機会なだけで、保護者会活動は無理せずできるところでやる、それでいいと。「〇〇さん！」と会話ができるくらい、保護者みんながつながり、困ったとき話し合える仲になれることを大切にされています。

今年、吹田学童保育連絡協議会(以下、学保連)の役員にもなられました。学保連でも考え方は同じで、学童同士がつながり、吹田市中のこどもを見守れたらいいと話されました。

(聞き手:指導員I)

◎豊かな育ちを守る「安全計画」に(1)

「安全計画」づくりが義務化

子どものいのちと育ちを守る保育現場等での重大事故から昨年末、国は法改正を行い、学童保育にも「安全計画」策定の義務化を決めました。今年度は努力義務とされ2024年4月から義務化となります。(これに伴い学童保育の基準も改定)

【義務規定の主な内容】

- ①「クラブごと」に安全計画を策定しなければならない。
- ②安全計画は「職員」に周知し、研修・訓練を定期的実施しなければならない。
- ③「保護者」との連携を図るため、安全計画に基づくとりくみ内容等の説明を行うなど、保護者に周知しなければならない。
- ④安全計画は定期的に見直しを行い、必要に応じて変更を行うものとする。

すでに「安全計画」が話題になっている地域もあると思います。大阪学保協でもごいっしょに考えていきたいと思います。

(一財) 児童健全育成推進財団のホームページより▼

<https://x.gd/j2UAr>



ちょっとひらいてみたい～しん?

全国学童保育連絡協議会
HP

日本の学童ほいく

全国学童保育
連絡協議会発行
月刊紙 390円/冊



大切な財源になっています!!
ぜひご購読を

お申し込みは
電話・FAX・メール いずれも
OK!

大阪学童保育連絡協議会では
日常的に国や大阪府、各市町村からの
情報を得ながら政府や行政に懇談に行ったり
学童保育をよりよいものにしていくために保護者や
指導員が協力してとりかを進めています。保護者会活動や
指導員の仕事内容など、子どもが「こどもらしく」豊かに話し合
うための話し合いを行っています。「日本の学童
ほいく」は、その大切な財源になっています。

選べる

〇を付けてください

お申し込みは 電話・FAX・メール いずれも
用紙 右上 OK!

まずはお試し1冊コース	備考欄に購読したい号とタイトルをお書きください。	1冊 390円
選べる3冊コース	備考欄に購読したい号とタイトルをお書きください。	3冊 1,170円
6冊コース	6か月間、毎月お届けします。()月号から	6冊 2,340円
年間購読コース	()月号より、毎月()冊購読。	年間 4,680円

お名前/施設名

(個人・まとめて)

送り先:〒

お電話番号

備考欄 ()月号:タイトル()

()月号:タイトル()

()月号:タイトル()

※送料 80円/冊 (2冊以上は無料)

保護者や指導員が
子どもの生活や育ちについて
話し合っている様子

日本は世界と まねに見る 多文化社会

OECDから
世界の中でも日本は労働時間が
長く睡眠時間が短い。ちょっと立ち止ま
ると私たちの暮らしを振り返ってみませんか?
ゆとりや余裕をもって子育てしていく、子どもや家族の
笑顔を大切にという言葉に自分の生活も考えさせられ
ました。子育てする環境についても皆で考えていきたい記事。
(保護者)
(2023年7月号より)

めざせ!! 質の高い
けんがが!
けんがが「はいました」とする? ~
けんがが「成り立つには
言い合いが出来る柔軟な
やりとり」と「計算な関係性」
が必要。一歩ずつ「けんがが」
と関係性を作っていくには
「けんがが」が出来るように
大人と子供の間で話し合
いをする必要がある。
「けんがが」を築くには
「けんがが」を築くには
「けんがが」を築くには

2018年11月号より
赤木和重氏(神戸大学)

大阪学童保育連絡協議会
TEL: 06-6763-4381
FAX: 06-6763-3593
MAIL: office@osaka-gakudou.net
2023.8.3(木)

